別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)		農林課(林務・自然保護担当)						
事務事業名		森林環境保全整備事業			事業番号	11557		
重点プロジェクト	口該当	■非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-7 林業の振興
	施策目標	森林を守り育て森林資源を活用するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 根室市民							
\(\) \(\) \(\)	対象者の今後の予想	同程度						
活動内容								
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	森林の持つ多面的機能の発揮のための総合的な森林整備(植栽・下刈・間伐など)							
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	森林整備計画に基づく森林整備を行うことにより、水源涵養、土砂災害の防止、地球温暖化の防止、生物多様性の保全などの機能を将来にわたって持続的に発揮させる。							

3 事務事業の現状

3	3 事務事業の現状								
活動指標名		計画値			実績値		目標値	目標値	
		(H27)	H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	森林施業(植栽・下刈・間伐など)実 施回数	8回	6回	6回	6回	5回	5回	10回	10回
2									
3									
4									
专业 /			R2予算		R2決算		R3予算		
	事業費(=下記内訳計)				10,029	8,777		17,293	
	国道支出金				4,821	2,645		8,603	
内地方債									
訳 その他				5,208	5,208 6,132		8,690		
一般財源									
人員	(人工)				0.25		0.25		0.25
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)				1,918		1,918		1,918	
総事業費 (=事業費+職員人件費)					11,947		10,695		19,211
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					2,389		2,139		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事削評価にかかけた課題)	こういて記入
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	森林は多様な機能を有し、公益的な役割を担っていることからも市民ニーズは高いと考える。
5 事務事業の評価	
3 事務事業の計画	
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ァ. 意図する成果に有効に結 ア. ぴついていますか	「根室市森林整備計画」に基づく総合的な森林整備を実施することにより、森林の持つ多面的機能 を持続的に発揮することができる。
	□可能 □一部可能 ■不可能
	□ 9 能 □ 一 即 9 能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市有林を対象とした事業であるため、市以外がその事業に取り組むことは不可能である。
	□ある □一部ある ■ない
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	「根室市森林整備計画」に基づく事業であるため。
	□ある □一部ある ■ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	北海道が定める造林事業標準単価を用いたなかで設計するなど適切に実施している。また、適齢 伐期を迎えた市有林については「根室市森林整備計画」に基づき積極的に間伐するなど、適正な森 林整備に繋げているところ。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	市有林を対象とした事業であるため、他の事業との統合について可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	市有林を対象とした事業であるため、受益者に負担をいただく可能性はない。
6 事務事業の今後の方向	前性
~ TWTAV7 XV//	
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)		農林課(林務・自然保護担当)						
事務事業名		市民の森整備事業			事業番号	11942		
重点プロジェクト	口該当	■非該当 評価時期		■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5–7 林業の振興
	施策目標	森林を守り育て森林資源を活用するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など						
\(\) \(\) \(\)	対象者の今後の予想	同程度					
活動内容	①市民の森の整備(遊歩道・植樹帯の整備) ②植樹祭の開催						
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)							
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	①多くの市民が森林に親しむ機会の増大を図り、健康づくりの面での森林利用を促進する。 ②緑化思想の高揚、森林が有する多面的機能を利用した森林環境教育・健康づくりを促進する。						

3 事務事業の現状

<u> </u>	3 事務事業の現状								
活動指標名		計画値 (H27)	実績値					目標値	目標値
	/LI 3011178"LI		H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	植樹祭年間参加者数	200人	200人	130人	130人	150人	_	200人	200人
2	市民の森への年間植樹本数	250本	310本	210本	210本	112本	_	250本	250本
3									
4									
	事業費(=下記内訳詞	- 1)		R2予算		R2決算		R3予算	
	李未复(一下配内武訂)			2,454		2,448		2,754	
	国道支出金								
内	地方債								
訳	訳 その他			2,454 2,448		2,448	2,754		
	一般財源								
人員	(人工)				0.17		0.17		0.17
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)				1,304		1,304		1,304	
総事業費 (=事業費+職員人件費)					3,758		3,752		4,058
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					-		_		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題	について記入)
見直し状況	□検討中 ■見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	植樹祭における植栽苗木の活着率を向上させるための防風・エゾシカ対策に取組んでいるほか、 植樹苗木の育樹(保育活動)を継続実施している。
今後の動向・市民ニーズなど	木育の観点から森林い関する注目度が増しており、その森林が有する効果・役割の重要性が再認 識されている。
5 事務事業の評価	
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	市民の森林散策などの憩いの場として利用され、市民の緑化思想の高揚に結び付いている。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	「根室市市民の森条例」に基づき、市が主体となり森林を適切に維持・管理することが必要である。
	□ある ■一部ある □ない
ウ 事業内容の中で、見直し ウ を行う必要はありますか	市民の森の利用促進及び市民協働での森林づくりについて検討が必要である。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	市民ボランティア団体等との協働による森林づくりの実施。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい て可能性がありますか	「根室市市民の森条例」及び「根室市森林整備計画」に基づいた整備・管理であるため。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	「根室市市民の森条例」により、使用料は無料となっている。ただし、市民の森を占用して使用する際(物品の販売、募金その他これらに類した行為をする際・興行・集会、競技会その他これらに類する行為を行う際)については、規則で定めるところにより使用料を徴収することとなっている。
6 事務事業の今後の方	向性
今後の方向性	□現状のまま継続 ■見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す ■効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了